

多摩市市制施行50周年記念市民提案事業実績報告

おいでよ!多摩わくわく来そび場

特定非営利活動法人 多摩子ども劇場



多摩子ども劇場



子ども を まんなかに



大人が利害を超えてつながれる

文化 を 通じて



楽しい！正解はひとつじゃない！！

地域 を つなぐ



「子どもの生活圏」



実施事業

月イチあそび場
「多摩中央公園であそぼう」

異年齢の交流遊び
「あそびにおいでよ～ボードゲーム～」

親子向け舞台鑑賞会
「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」

月イチあそび場

会場：多摩中央公園

10/2, 11/6, 12/11, 1/8, 2/5, 3/5 計6回実施



どなたもどうぞの外遊びの企画。

10月 こまのたけちゃんとおぼろ
講師：こまのたけちゃん



11月 段ボールお絵かきをしよう



1月 駄菓子総選挙



12月 たき火体験



月イチあそび場 地域との連携

2月 わらべうたあそび
協力:三丁目の家



3月 紙芝居
協力:恵泉女学園大学クプカサークル



異年齢の交流遊び ～あそびにおいでよ～

会場: パルテノン多摩

9/4, 9/25, 10/30, 11/27, 12/25, 1/29, 2/23, 2/26 計8回実施

ボードゲーム等のコミュニケーションゲームを通じた異年齢の交流遊び会



定期的な開催
計7回



スペシャルバージョン
講師: クリハラタツヤさん
ぽこぽこフェスタで実施



親子向け舞台鑑賞会

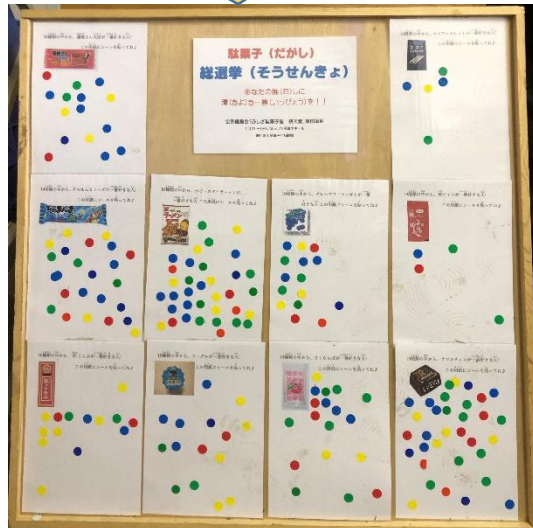
会場: パルテノン多摩

親子向け舞台鑑賞会と前後の交流遊び会

事前交流 (月イチあそび場で実施)
駄菓子総選挙



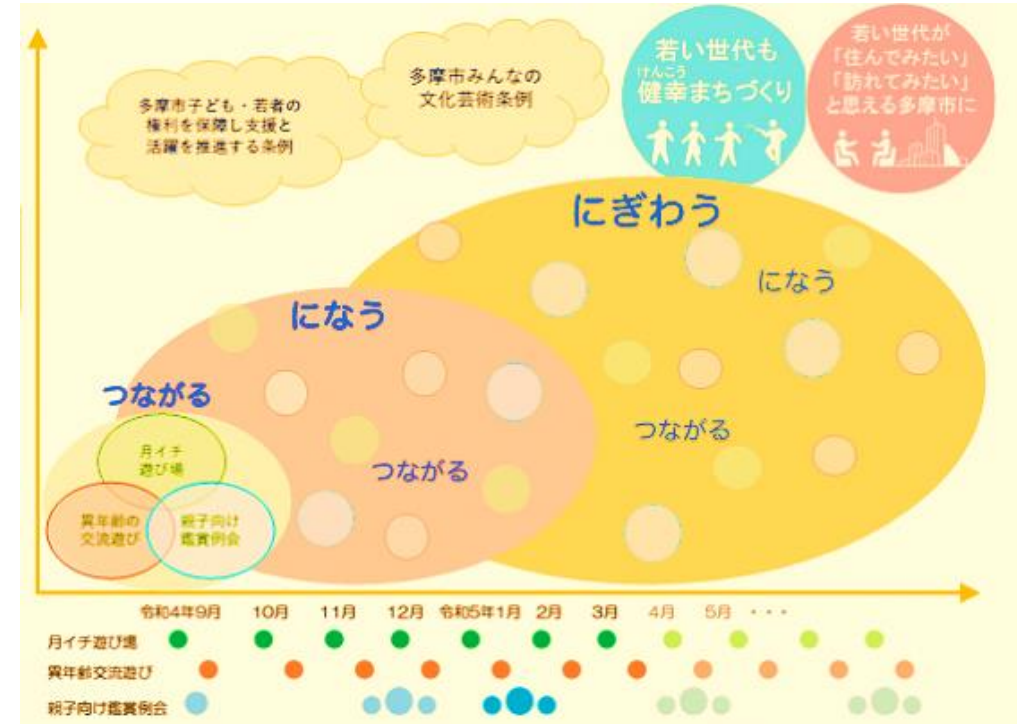
当日の会場装飾
駄菓子屋さん
協力: +laugh



事後 諏訪商店街へおでかけする参加者も

事業の成果

日にち	実施事業	参加人数
9/4	あそびにおいでよ①	16人
9/25	あそびにおいでよ②	15人
10/2	月イチあそび場 10月	175人
10/30	あそびにおいでよ③	37人
11/6	月イチあそび場 11月	70人
11/27	あそびにおいでよ④	23人
12/11	月イチあそび場 12月	87人
12/25	あそびにおいでよ⑤	28人
1/8	月イチあそび場 1月	233人
1/22	親子向け舞台鑑賞会「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」	235人
1/29	あそびにおいでよ⑥	29人
2/5	月イチあそび場 2月	104人
2/23	あそびにおいでよ スペシャルバージョン	270人
2/26	あそびにおいでよ⑦	34人
3/5	月イチあそび場 3月	88人



参加人数: 延べ1,444人

多摩中央公園での野外遊びとパルテノン多摩でのアナログのボードゲームを使った異年齢交流の遊びの場を、ほぼ毎月コンスタントに実施することができた。定期的に実施することで、参加者にも認知され、子育て世代の居場所や交流の場作りをすることができた。また、子ども同士の交流もあり、学区や年齢を超えた交わりの中で遊び合う様子を保護者とともに見守ることができた。親子向け舞台鑑賞会では、諏訪商店街の重症児者向け児童発達支援&生活介護施設+laughにご協力いただいたこと、月イチあそび場では恵泉女学園大学のKPKAサークルや関戸の三丁目の家に地域講師として参加いただいたことで、地域とのつながりを増やすことができた。

課題

地域への拡がり

1年をかけて、同地域での実施。少しずつ認知され始めてきた。
長期的で継続した活動が必要。

地域施設とのつながり

より一層の地域とのつながりの必要性
多摩中央公園、多摩中央図書館、グリーンライブセンター、
パルテノン多摩、公民館、児童館など



つながる

(遊びや文化体験の場を通して)
子ども・子育て世代・若者世代が
つながり声をかけあえる地域

になう

(継続的な事業の実施で)
地域の担い手が増えること
若者世代の活躍・成長の応援

にぎわう

多摩市の文化振興とにぎわいの創出
多摩中央公園の魅力向上



**若い世代も
健幸まちづくり**

**若い世代が
「住んでみたい」
「訪れてみたい」
と思える多摩市に**

今後の展開



地域のつながり

市民や市民団体、企業とつながる

地域とつながり、地域、参加者同士をつなぐことで地域を元気に

事業の継続

行政や地域との連携・協働

東京都等の助成金など
寄付や協賛(理解者)を増やす

地域の拡がり

多摩センターから他地域へ展開

豊ヶ丘・貝取地区、永山地区
聖蹟桜ヶ丘地区、唐木田地区
鶴牧地区など





ご清聴ありがとうございました。



特定非営利活動法人 多摩子ども劇場